

迫桜通信

夢はばたけ未来へ!

第24回 迫桜祭 笑顔輝け! 青春 festival



みやぎけんはくおうこうとうがっこう

宮城県迫桜高等学校

住所 〒 989 - 5502

宮城県栗原市若柳

字川南戸ノ西 184

電話 0228 - 35 - 1818

HP <http://www.hakuou.myswan.ne.jp/>Email hakuou@od.myswan.ed.jp

担当

図書・情報管理部

迫桜通信編集係

目次

- 第24回 迫桜祭
- 芸術鑑賞会
- 避難訓練
- 2024 朝読書
- 12月の行事予定



今年度の迫桜祭は、十月十八日(金)校内発表・十九日(土)一般公開が行われ、とても盛り上がった二日間となりました。

一日目は、ステージ発表が行われました。各クラス十分間の持ち時間を使ってステージ上で発表するものです。十五クラス中十二クラスがそれぞれ各クラスで撮影・作成した動画発表を行いました。残りの三クラスは、ダンスや劇場、ハロウィンも近いということでコスプレをしてお菓子を配布するといったパフォーマンズを見せてくれました。

また、有志団体や文化部、各種委員会、各系列もステージ発表や展示等を行い、日頃の活動の成果を披露していました。

また、二日目の来場者数も九百人近くの方々に足を運んでいただきました。

閉祭式において、実行委員長の佐藤優名さんが「今年の迫桜祭はみなさんいかがでしたでしょうか。一年生にとって初めての迫桜祭でしたがどうでしたか。最高に盛り上がりましたね。」と挨拶し幕を閉じました。



芸術鑑賞会

十月二十四日(木)、若柳総合文化センター(ドリム・パル)にて、芸術鑑賞会を行いました。

今年は、大蔵流 誠翔會(おおくらりゅう せいしょうかい)の狂言(きょうげん)を鑑賞しました。最初に大蔵基誠(おおくらもとことなり)さんから狂言の解説をしていただき、狂言「盆山(ぼんさん)」を鑑賞しました。次いでワークシヨップを行い、生徒達と先生方で実際にステージに上がり、大蔵さんから直々に立ち会いや舞台での歩き方などをご教授していただき狂言を体験しました。

その後、狂言棒縛(ぼうしばり)を鑑賞し、解説・質疑応答を終えて全てのプログラムが終了しました。生徒を代表して図書委員長の鈴木はるかさんが「狂言を直接見るのは初めてでした。実際はもっと難しいものではないかと思う、少し緊張していました。今回狂言の面白さを感じることができたので、これからも日本の伝統芸能の一つである狂言に注目していきたいと思っています。今日は本当にありがとうございました。」と感謝の気持ちを伝えました。



避難訓練

十月三十一日(木)、防火避難訓練を行いました。

火災が発生しやすい時期を迎え、火災発生時の防止及び人命の安全と財産の損失を防ぐとともに、万一の火災に備えて規律ある行動で安全に避難することを目的として行いました。生徒達は、お・は・し・も(押さない・走らない・喋られない・戻らない)を意識して真剣に避難訓練に取り組んでいました。

避難した後、栗原消防署東分署から実際に消火器の使い方をレクチャーしていただきました。



12月の予定

- 2日(月) 卒業生の話を聞く会 (1年次)
- 7日(日) 介護福祉士模試・公務員講習会
- 14日(土) 修学旅行 (～17日)
- 18日(水) 振替休業日 (2年次) (～19日)
- 24日(火) 全校集会・大掃除
- 25日(水) 冬期課外・D3学習会 (～27日)
- 25日(水) 冬季休業 (～1/7)

2024年朝読書

十月二十七日～十一月九日は、全国一斉の「2024年読書週間」が開催され、本校でも図書委員企画を実施しました。

十月三十日(水)・三十一日(木)の朝読書の時間に、図書委員長・鈴木はるかさんと副委員長・菅原朱湊さんが放送室から朗読を行いました。

全校で同じ本に触れる貴重な機会となりました。

